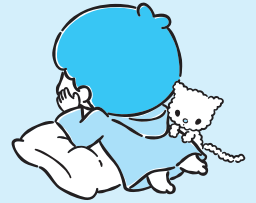


自分に合う学費サポート制度

Support your Life



「夢を叶えるために勉強したい。でも、学費のことが不安！」

と思いませんか？

そんなあなたのために、中日美容ではさまざまな学費サポート制度を用意しています。

あなたにピッタリの学費サポート制度を活用して、キラキラした未来に向けて頑張ろう!!

【学費サポート制度】

【こんな人にオススメ】

SUPPORT A	高等教育修学支援制度 日本学生支援機構の給付型奨学金 +国からの支援 <small>詳しくはP15へ</small>	▶	返還不要の奨学金にあわせて国から入学金や授業料について一部支援が受けられます <small>経済的な理由で学び続けることをあきらめないよう、意欲のある皆さんを支える制度です。</small>
SUPPORT B	日本学生支援機構の貸与奨学金 <small>詳しくはP16へ</small>	▶	奨学金を利用し、返済は卒業後を希望する人 <small>中日美容独自のらくらく学費分納制度も併設し、入学前の納入費用を猶予する制度もあります。</small>
SUPPORT C	ビューティー委託奨学生制度 <small>詳しくはP17へ</small>	▶	働きながら学びたい人 <small>親に負担をかけたくない、学校に通いながら働いて自分で学費を準備したい人におすすめ。</small>
SUPPORT D	国の教育ローン <small>詳しくはP18へ</small>	▶	修学に関わる費用全般に利用したい人 <small>一度にまとまった費用が借りられます。</small>
SUPPORT E	クレジットカード会社の学費サポート <small>詳しくはP18へ</small>	▶	手続きが簡単なサポート制度が良い人 <small>申込から融資までの期間が短く資金が急遽必要になった時に便利です。</small>
SUPPORT F	母子父子寡婦福祉資金貸付 <small>詳しくはP18へ</small>	▶	ひとり親家庭に有利な制度を利用したい人 <small>市区町村が入学資金と学費を貸与する制度。ひとり親家庭に配慮された制度です。</small>

教育融資制度

A 高等教育修学支援制度

授業料や入学金の免除・減額と給付型奨学金の支給を利用したい人、経済的な理由で学びを続けることをあきらめないよう、意欲のある皆さんを支える制度です。

中日美容は、文部科学省より支援対象校とされています。

■対象 ※①②いずれも該当すること

- ①住民税非課税世帯・それに準ずる世帯
- ②学ぶ意欲がある学生(ア～ウのいずれかに該当すること)

ア.高等学校における評定平均値が3.5以上 イ.高等学校卒業程度認定試験合格者

ウ.将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが学修計画書等により確認できること

■支援額の目安

日本学生支援機構の給付型奨学金				+ 国からの支援 授業料・入学金の免除/減額			
支給月額							
	第I区分	第II区分	第III区分		第I区分	第II区分	第III区分
自宅通学	38,300円	25,600円	12,800円	入学金	160,000円	第I区分の2/3	第I区分の1/3
自宅外通学	75,800円	50,600円	25,300円	授業料(年額)	590,000円	第I区分の2/3	第I区分の1/3

※第一種奨学金(無利子)を併せて利用する場合貸与月額が制限されます。

※どの区分の支援が受けられるかの目安を、JASSOのWEBサイト(進学資金シミュレーター)で調べることができます。

■申込時期 高校3年生1学期頃(予約採用)または専門学校進学後春(在学採用)

■利用例 ※中日美容専門学校美容科に入学し第I区分(自宅通学)と認定された場合

[日本学生支援機構の給付型奨学金] 月額38,300円×24ヶ月=919,200円

※こちらの支給額は、教材費や下記の実質納入額分に充てることが出来ます。

[国からの支援] (美容科の場合)

			学費	支援額	実質納入額
入学金			300,000円	160,000円	140,000円
授業料	1年次	前期	360,000円	295,000円	65,000円
		後期	360,000円	295,000円	65,000円
	2年次	前期	360,000円	295,000円	65,000円
		後期	360,000円	295,000円	65,000円
教材費	1年次	前期	237,000円	支援対象外	237,000円
		後期	132,000円	支援対象外	132,000円
	2年次	前期	180,000円	支援対象外	180,000円
		後期	100,000円	支援対象外	100,000円
合計			2,375,000円	1,340,000円	1,035,000円

■その他条件

- ・進学後、支援を受け続けるには、しっかりと授業へ出席し、勉学に励むことが求められます。成績が悪かったり、授業にあまり出席しなかった場合には、支援を打ち切られたり、返還が必要になる場合があります。
- ・毎年10月に世帯の住民税課税状況により支援区分の見直しがあります。

B 日本学生支援機構の貸与奨学金

申込時期 …… 毎年4月～5月 ※家計状況の急変により、奨学金を必要とする場合は随時

初回貸与月 …… 7月(4月分にさかのぼり貸与可) ※入学前に納付する学費には利用することができません。

返還開始時期 …… 卒業した年の10月より

■貸与奨学金(返還必要)

	第一種奨学金(無利子)		第二種奨学金(有利子:在学中無利子)
貸与月額	自宅通学	20,000円、30,000円、40,000円、(53,000円)	20,000円～120,000円の間で1万円単位で選択可
	自宅外通学	20,000円、30,000円、40,000円、50,000円(60,000円)	
※()内の金額は最高月額利用可の学生のみ			
学力基準	高等学校の最終2ヶ年の成績平均が3.2以上		最終卒業学校の成績が平均水準以上 学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがある
収入基準(4人家族)	自宅:783万円以内 自宅外:828万円以内		自宅:1,126万円以内 自宅外:1,171万円以内
※上記基準はあくまでも目安であり、家族構成や兄弟姉妹の就学事情によっても異なります。			

■入学時特別増額貸与奨学金 ※第一種または第二種と併せての申込となります。

奨学金の種類	貸与期間	貸与額	採用基準
入学時特別増額貸与奨学金(有利子貸与)	初回貸与時一括(1年次のみ)	100,000円	(i)所得が少ないことを理由に、日本政策金融公庫の教育ローンを利用できなかった人 (ii)家計認定所得が0円以下の人 (例)目安:4人家族で、給与所得の場合年収およそ400万円以下程度 ※上記、(i)(ii)のうちのいずれかを満たす場合
		200,000円	
		300,000円	
		400,000円	
		500,000円	

■日本学生支援機構 奨学金予約採用者 入学前納付金 分納制度

制度を利用できる方 以下の①～④の条件をすべて満たす方

- ① 入学前の学費納入が不安で、進学を迷っている方
- ② 日本学生支援機構の奨学金に **入学時特別増額貸与奨学金500,000円を併せて予約申し込みし、決定通知が交付されている方**
※決定通知に「日本政策金融公庫の手続きが必要」と印字されている場合はご連絡ください。
- ③ 合格通知到着後、入学金の納入が可能な方
※入学前までに入学金の残金の納入が困難な方は、労働金庫の「入学時必要資金融資」が受けられた場合、この制度を利用する事ができます。
- ④ 4月に奨学金を受けるための手続きおよび、奨学金入金後一週間以内に学費を納入していただける方

中日美容独自サポートプラン「らくらく学費分納制度」も利用可能
入学前に、左記奨学金制度に申し込まれている方については、「らくらく学費分納制度」も利用が可能です。
詳しくは、中日美容へお問い合わせください。

ご利用の流れは、P17をご参照ください。

	D 日本政策金融公庫 「国の教育ローン」	E オリエンコーポレーション 「学費サポートプラン」	E SMBCファイナンスサービス(株) 「セディナ学費ローン」	E 三菱UFJフィナンシャルグループ 「ジャックス教育ローン」
概要		学生の皆様の学費における経済的な負担を軽減するため簡単な手続きで利用することができる学費分納制度。ライブプランに合わせた返済方法を選択することができます。	入学金、授業料、教材費などの学費における経済的な負担を軽減するため、簡単な手続きでご利用できるクレジットによる分割支払い制度。ご利用に関しては所定の審査が必要です。	入学金、授業料、教材費などの学費納付金における経済的な負担を軽減するため、簡単な手続きでご利用できる分割払い制度。WEBでの申込又はお電話での申込をご用意しております。
対象者	本校入学・在学者の保護者で、世帯年間収入の上限は、お子さま1人の場合、給与所得者は790万円、事業所得者は600万円。 ※扶養している子の人数によって収入の上限は異なります。	本学へ入学予定または在学生の保護者(又は法定代理人)で安定した収入のある方	本学へ進学予定または在学生の保護者(又は法定代理人)で安定した収入のある方	入学予定又は在学する学生の親権者で安定した収入のある方
使いみち	本校に入学するために必要となる次の資金 入学金・授業料などの学校納付金、受験にかかった費用、アパートマンションの敷金・家賃、教科書代、教材費、パソコン購入費、通学費、修学旅行費用、学生の国民年金保険料など	入学金・授業料・教材費などの学校納付金 ※この範囲内であれば一部利用も可	入学金・授業料・教材費など、学校へ納付する学納金 ※定期代・生活費など学校以外へ納付する費用はご利用いただけません。	入学金・授業料・施設設備費・教材費などの学費納付金
申込期限	随時 入学資金については、志望校が決定してから入学月の翌月末まで申込可	随時	随時	随時
融資額	学生・生徒1人につき350万円以内	500万円以内	4~300万円	20万円以上500万円まで
分割手数料	公庫HPにてご確認ください	実質年率 3.8%	実質年率 3.8%	実質年率 3.8%
学校への納付		学校指定の口座へオリエンコーポレーションから直接振り込み	学校指定の口座へセディナから直接振り込み	学校指定の口座へジャックスから直接振り込み
返済について	18年以内	指定口座からの自動振替による返済方式 ①通常返済方式 在学中より、あらかじめ指定した金額を毎月定期で支払う方式。 ②ステップアップ方式 在学中は元金を据え置いて、分割手数料のみ支払う方式。以降は通常返済方式に準じた返済方式。 ③親子リレー方式 在学中は保護者が、卒業後は子弟が返済する方式。	民間金融機関(ゆうちょ銀行含む)からの口座自動振替 ①ロングプラン お支払いを長期間とし、毎月のご負担額を軽減するプラン。 ②元金据置払い 据置期間は手数料のみのお支払いとすることができるプラン。 ③ショートプラン 12分割で進級・卒業と同時にローンも完済するプラン。	指定口座(ゆうちょ銀行含む)からの口座自動振替 ①元均等分割払い (ボーナス併用払いも可) 元本と手数料の合計を、月々均等になるように返済いただくプラン。 ②元金据置払い 在学中(在学前および卒業後6ヶ月も可)は手数料のみのお支払いで毎月の負担を軽減し、卒業後から元金と手数料をお支払いするプラン。 ③その他 毎月のお支払いとは別に一部繰り上げ返済や残金一括返済も可能です。
お問い合わせ	ナビダイヤル 0570-008656 もしくはお近くの日本政策金融公庫本支店	☎ 0120-517-325 受付時間:9:30~17:30 ※土日祝・携帯電話可 ※本校HPよりWEB申し込みも可能	セディナカスタマーセンター ☎ 050-3827-0375 受付時間:9:30~17:00 ※土日祝日はのぞく・携帯電話可 ※本校HPよりWEB申し込みも可能	ジャックスコンシューマードesk ☎ 0120-338-817 受付時間:10:00~19:00 (平日・土日祝日) ※携帯電話可 ※電話でもWEBからでも申込可能

F 母子父子寡婦福祉資金貸付

ひとり親家庭の方の生活の安定と学生の健全な育成を図るために、市区町村が就学支度資金(専修学校へ入学する際の入学資金)や学修資金(専修学校就学中の学費等に必要な資金)を貸与してくれるものです。詳しくは、お住まいの市・区役所、町・村役場へお問い合わせください。

奨学金予約採用者 入学前納付金分納制度利用の流れ

この制度は、本来であれば入学前に納入していただく費用を奨学金の予約が決定していることを条件に入学後まで納入期限を猶予するものです。そのため、4月に奨学金を受けるための手続きをいただけなかった場合や、奨学金入金後一週間以内に所定の納付金を納入していただけない場合には、原則として除籍となりますのでご了承ください。

	手順	いつ	注意点
進学前 STEP 1	申込者→在学している高校に「奨学金の予約申し込み」をする *入学時特別増額貸与奨学金500,000円をつけて予約する	予約申し込み期間 高校3年生1学期頃	●予約申し込みについては、各学校で期限が定められています。
STEP 2	日本学生支援機構から「決定通知」が届く	決定通知交付時期 10月~1月頃	●決定通知に「日本政策金融公庫の手続きが必要」と印字されている場合はご連絡ください。
STEP 3	申込者→中日美容専門学校に「入学前納付金分納制度」の利用を申し出る	入学試験合格後	●「入学前納付金分納制度」の利用は「決定通知」が届いてからとなります。
STEP 4	中日美容から「制度利用申込書」と「入学金の払込用紙」が送付される	随時	
STEP 5	申込者→中日美容専門学校に 1. 入学金を納入する 2. 制度利用申込書に必要事項を記入し返送する *奨学金の決定通知書と入学金納入済の受領書(ともにコピー)を添付する。	指定期日	●入学前までに残金の納入が困難な場合は、別途ご相談ください。
各自で奨学金を受けるための準備をしてください		3月~4月	
進学後 STEP 6	申込者→日本学生支援機構に進学届を提出する	4月	
STEP 7	日本学生支援機構から奨学金が入金される	4月	
STEP 8	申込者→中日美容専門学校に入学前納付金残金納入	4月	●奨学金入金後の1週間以内に納入してください。 →学費の詳細についてはP11~12を参照
STEP 9	申込者→中日美容専門学校に入学前納付金不足分納入	5月以降	●奨学金入金後の1週間以内に納入してください。 →学費の詳細についてはP11~12を参照

C ビューティー委託奨学生制度

遠方の方も安心して、美容室の指定アパートに入居し、中日美容に通いながら、学校の休み(土・日・祝日および夏・冬・春の長期休暇)に委託先美容室で働く制度です。技術・知識が身に付き、自己負担が少なく保護者の方も安心できます。

- 注意事項 ●2年継続後は、委託先美容室にて就職、3年以上勤務していただけます。●他社でのアルバイトは禁止です。
●夏休み・冬休み・春休みは平日勤務も多くなります。●2年間は原則として同じ職場となります。

■勤務地 愛知県の指定店舗エリア ※勤務地は美容室側との相談になります。

■給与について ●給与が毎月7万円以上の勤務時間保証

■その他:住居について

- 住宅費は1ヶ月約1万円
- 3DKに最大3人で同居。水道・光熱費は人数により分割

■見学ツアー 6/17(土) 8/5(土) 9/30(土)

見学ツアーのご予約は開催日の3日前まで受け付けております。
TEL:052-565-1123 中日美容専門学校 入学相談室

※1 日本学生支援機構の奨学金や、学費ローンなどの同時借り入れも可能。

■制度活用例 ●奨学金5万円(※1)を借り入れ利用した場合

(1ヶ月の収支)	給与1ヶ月	70,000~85,000円
奨学金	50,000円	
授業料	△60,000円	
アパート費	△10,000円	
	50,000~65,000円	

〈入学時の自己負担額〉
入学金300,000円+1年次前期教材費(※2)237,000円+1ヶ月目の授業料60,000円=597,000円

※2 1年次後期教材費132,000円、2年次前期教材費180,000円、2年次後期教材費100,000円は別途必要です。